

2014年度 FD研修会 * アンケート集計結果 *

◆開催内容

日時 : 2014年6月2日(月) 17:00~18:30
 場所 : 京都ノートルダム女子大学 ユニソン会館 大会議室
 テーマ : 第3のコミュニティーを創出する「ピア・ネット」
 講師 : 法政大学・学習ステーション長 教授 木原 章 先生
 コーディネーター : 京都ノートルダム女子大学
 人間文化学部 人間文化学科 鷺見 朗子 教授

◆アンケート集計結果

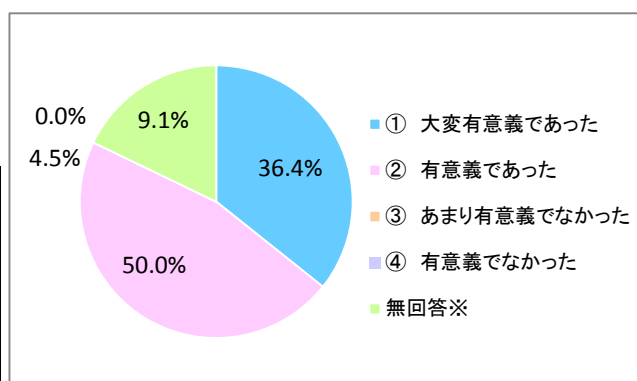
参加者数 44 名
 回収数 28 部 (回収率63.6%)

<参加者数・アンケート回収数(率)内訳>

所 属	参加者数
① 教員・英語英文学科	7
② 教員・人間文化学科	6
③ 教員・生活福祉文化学部	7
④ 教員・心理学部	5
⑤ 教員・センター	1
⑥ 職員	18
合 計	44

問 1 研修会について

選択肢	人数	割合
① 大変有意義であった	10	35.7%
② 有意義であった	13	46.4%
③ あまり有意義でなかった	0	0.0%
④ 有意義でなかった	0	0.0%
無回答※	5	17.9%
合 計	28	100.0%



問 2 今回の講演について、ご意見・ご感想をご自由にお書きください。

1	具体的な事例紹介でわかりやすい研修会でした。ありがとうございました。
2	大学全体での取組みだということであり、中途半端な方法は何事につけ通用しないという事実を思い知った。
3	貴重なお話をどうもありがとうございました。「業務化」の軽減、という点に非常に興味を抱きました。このしかけを作るのに相当な時間費されたと思います。
4	大変参考になりました。本学なりの方法で何かできないかと勇気をいただけたように思いました。ありがとうございました。
5	ピア・サポートの具体的な方法を教えていただけて良かったです。支援される学生、する学生、教職員もそれぞれ成長できることが素晴らしいと思いました。
6	具体的な内容とともに、全体像がわかり、理解しやすい内容でした。本学の方でも取り入れられる内容が多かったと思います。
7	木原先生の洞察力、判断力、行動力に感服いたしました。このような先生が大学にいらっしゃるということが貴重なのだと思います。本学にもそのような「献身的」な先生がいらっしゃるのでしょうか、それをどのように発見し、活躍をお願いできるかが重要なひとつと思いました。

8	ピアネットの組織の立ち上げ、意義について詳しく教えていただき、ありがとうございました。学生は一人ひとり能力と特性があり、学生の力をさらに伸ばす第3のコミュニティは大変重要だと思いました。学習ステーションについては、幅広い学びの機会につながり、学生同士の学び合いは、本学でも実践できたらよいと思いました。
9	学生や職員の方が生き生きと活動される様子が伝わってきて、とてもうらやましく思いました。
10	学・職・教のネットワークの力を活かすという視点の教育システム形成とそのプロセスに興味を覚えました。⇔教・職・学に対する一方向性の業務思想
11	とても興味深い内容で特に相互プログラム、対外的報告書、とても重要で効果があることがわかりました。職員、教員が学生のことをよく考えていることがわかり、とても参考になりました。
12	学職教、学習ステーション、ピア・ネットコンピテンシー、法政メソッドへ 本学からすればスケールの大きな内容でした。FD以外にも、SDのためにもなったようです。
13	有意義なご講演をありがとうございました。これを参考に本学でもできることを実施していきたいと思います。
14	「ピアサポート」については聞いたことはありましたが、今回じっくりお話を聞いてよくわかりました。”サークル化もせず業務課もせず”と言うのはとても難しいことだなと思いました。ありがとうございました。
15	ピアサポートの先進的なお話を伺うことができ大変ためになりました。根底に、多様性を大切にする視点が感じられ自分も心がけねばと感じました。